

コーポレートガバナンス・コード改訂をふまえた社外役員メッセージ

2021年6月11日、企業がより高度なガバナンスを発揮する後押しをするために、東京証券取引所および金融庁より、コーポレートガバナンス・コードおよび投資家と企業の対話ガイドラインの改訂が行われました。両者は、取締役会の機能発揮や企業の中核人材における多様性の確保、サステナビリティを巡る課題への取組みの開示などについて提言するものです。マルハニチロは改訂の趣旨を正確に理解し、社外役員と連携した上で、社外との対話を重ねることで、持続的な成長をめざしていきます。

グローバル企業として成長するために

私が役員を務める大東通商株式会社は、世界中の海域をマーケットとしながらケミカルタンカーの運航を行っています。大東通商の場合、船の所有はパナマ、オペレーターはオランダ、保守管理はインド、船員の配乗はインド、ミャンマーなど、多様な国籍の人々により事業が運営されているため、約30年かけて最適な事業システムの構築に努力してきました。

多国籍の環境ではさまざまな価値観を持った人々が集まるため、意見の相違は日々生じています。このギャップを解消し、チームとして意識を統一化するために重要な点は、役割の明確化と目標の共有だと感じています。

異なる視点の発想が相乗することでイノベーションは生まれるのであり、多様な人材が集うマルハニチロはイノベーションが生まれやすい環境です。多様な人材が活躍できる組織構築とイノベーション創発を実現し、グローバルカンパニーとして成長するため、社外において培った経営経験と知識をマルハニチロの経営に注入していきたいと考えています。

社外取締役 中部 由郎



グローバル市場を意識したリスク管理への配慮

コーポレートガバナンス・コードが指摘するように、ますます複雑化するビジネス社会において、適切なコンプライアンスの確保とリスクテイクを実行するために、内部統制を含む全社的なリスク管理体制を強化整備することがますます重要になっています。特に海外に多くの拠点を有する当社にとっては、国際社会を念頭に置いたリスク管理体制を採る必要があります。コーポレートガバナンス・コードは、本社だけではなく、子会社・関係会社までのリスク管理を強く意識するものであり、当社も、この点を十分に考慮してリスク管理体制を整備しなければなりません。リスク管理を多く扱う弁護士でもある社外取締役として、社内のリスク管理の整備状況を確認するとともに、内部監査部門とのコミュニケーションを密にして、リスク管理の整備運用状況を実質的に監督していきたいと考えています。

社外取締役 飯村 北



多様性ある取締役会の充実に貢献

当社は、今次のコーポレートガバナンス・コード改訂に際して、取締役選任にあたりスキルの開示を行うなど、取締役会の多様性確保に力を注いでおり、特に、独立社外取締役に対しては、他社での経営経験を強く期待しています。実際に3名の社外取締役は、それぞれ異なる業種、異なる立場で他社経営に関与しておりスキルの多様性という意味でバランスの取れた陣容と思われます。

私自身は、海外法人を含む4企業で(社内)取締役・執行役員を経験しました。担当は経営企画・財務畑が多く、経営陣の多様な考えにも接し、自ら経営というものをお考え学ぶ機会も多く与えられました。

これらの経験から企業にも個性があり、適切な成長シナリオはそれぞれ異なるものの、成功事例の背後には、納得感のある決断とこれを支える社内外のステークホルダーとの多様なコミュニケーションがあると確信しました。ビジネス環境激変の時代を迎え、ますます、多様なコミュニケーションは重要となります。

このような点を念頭に、社外取締役として期待される役割を果たしていきたいと考えています。

社外取締役 八丁地 園子



独立社外監査役としての使命を实践

監査役は、株主をはじめとする多くのステークホルダーの皆さまからの負託をうけ、独立し客観的な立場から、取締役の職務の執行について意見をのべ、会社経営に対して監査を行うものと理解しています。

私は、信託銀行での業務経験を経たのち、不動産業界に軸を置きながら、公益法人における業務執行理事、事業会社の社外役員や外部委員、訴訟分野における紛争解決への寄与、国の審議会委員などを兼務し、鑑定事務所における経営を担っています。これらの過程において多面的なリスク管理、法務への関与を深めてまいりました。

当社は、多くの関係会社を有し、グローバルに展開する総合食品企業です。この強みを生かしたバリューチェーンが会社の成長の礎になると考えています。しかし、その過程では多くのリスクや対処すべき課題が不可避であり、的確な対応が必要となります。消費者の健康と生命に直接関係する食品を扱う会社であるゆえに維持すべき信頼性は高い水準におくことが求められます。当社の経営陣は多様かつ豊富な経験と知識を有する人材がそろっています。その一助となり会社の持続的成長を実現するため、多くの課題に対して意見を述べていきたいと考えています。

社外監査役 奥田 かつ枝

